

ダイヤモンド・プリンセス、
「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2024」で
客船部門（日本船&外国船）第1位を受賞



[プリンセス・クルーズ](#)は、日本で歴史あるクルーズ誌「[CRUISE](#)」（2025年2月27日発売号）の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2024」において、ダイヤモンド・プリンセスが客船部門（日本船&外国船）第1位を受賞したことを発表しました。「サービスと価格のバランスの良さ」や「外国人の乗船客が織り成す船内のインターナショナルな雰囲気」「安定した日本人向けのサービス」「また乗船したくなる楽しさ」などが高評価を得ました。

この受賞について、プリンセス・クルーズ ジャパンオフィスである株式会社カーニバル・ジャパン代表取締役社長の堀川悟は次のように述べています。

「日本で歴史あるクルーズ誌において、ダイヤモンド・プリンセスが栄誉ある賞に選出されたことを大変光栄に思います。日本のお客様にご満足いただけるクルーズの提供に努めてきたプリンセス・クルーズの取り組みが高く評価された結果だと、読者の皆様に心から感謝いたします。お客様同士やフレンドリーなスタッフとの国際交流と共に、日本独自の魅力的でユニークな文化や伝統、歴史に触れる機会を数多くのお客様に引き続きご提供してまいります」。

2026年日本発着クルーズは、横浜を母港として、四季折々の風情や日本ならではの伝統と文化を感じながら日本の魅力を再発見できるクルーズをご用意しています。3月から4月にかけては、桜の开花を楽しむ「[春風満帆！たっぷり西日本周遊と韓国 12日間 B](#)」や「[花時の美しきにつぼん周遊と韓国 12日間](#)」をお楽しみいただけます。さらに、7月から8月には青森と函館で開催される夏祭りを堪能できる「[夏休みクルーズ！お祭りに沸く日本周遊と韓国 9日間](#)」や日本を代表する夏祭りを一度に巡る大人気コース「[日本の夏！ねぶた・よさこい・阿波おどりに沸く周遊クルーズ・韓国 12日間](#)」などもご用意しています。日本各地をしっかりと巡り、各寄港地の魅力をよりご堪能いただくことができる10日間前後を中心としたコース設定をすること



で、各寄港地における地元経済の活性化への貢献を目指します。

ダイヤモンド・プリンセスは、「メダリオン・クラス」の客船として、プリンセス・クルーズが誇るワールドクラスのダイニングやエンターテイメント、お客様のご要望に合わせたきめ細かいサービスなど、快適で質の高いクルーズ体験をご提供します。500円硬貨サイズのウェアラブル・デバイス「メダリオン」は、混雑を回避するスムーズなチェックイン、船内でのご同行者の位置確認、お食事やお飲み物などを船内のどこへでも直接お届けするなど、充実したサービスの提供を可能にします。また、快適なインターネット環境を提供する洋上最速クラスのWi-Fiサービス「メダリオン・ネット」を通じて、お気に入りのクルーズ体験を共有できるほか、ご家族やご友人との連絡、船上でのワーケーション、SNS投稿、お気に入りの映画や番組のストーリーミングもお楽しみいただけます。

さらにプリンセス・クルーズで多くのお客様からご好評をいただいているお得な料金プラン「プリンセス・プラス」「プリンセス・プレミア」では、海（Kai）寿司を含む船内のカジュアル・ダイニングでセットメニューを追加料金なしでご利用いただけるため、これまで以上に豊富な選択肢からお食事をお楽しみいただけます。そのほか、高速Wi-Fiやドリンク・パッケージ、プレミアム・デザート、フィットネス・クラス、乗務員へのチップなど充実のサービスが含まれるため、オールインクルーシブのクルーズ体験をご提供します。

クルーズシップ・オブ・ザ・イヤーについて

海事プレス社が発行する日本で歴史あるクルーズ誌「クルーズ」が毎年読者投票で決める、客船ランキング。第1回目は1992年に始まり、今年で第32回目を迎える。国内外を含む「客船部門（日本船 & 外国船）」「フェリー部門」「港部門」があり、読者が好きな船やフェリーなどをその理由と共に投票。

プリンセス・クルーズについて

米国ドラマにちなみ、「ラブ・ボート」の名で知られるプリンセス・クルーズは、世界で最も象徴的なクルーズ・ブランドとして、大型船ならではのサービスと共に、小型船ならではのお客様のご要望に合わせたきめ細かいサービスの提供により、年間数百万人のお客様を最も人気のデスティネーションへお連れし、夢のバケーションをお届けしている。充実した客室、ワールドクラスのダイニング、壮大なパフォーマンス、受賞歴のあるカジノやエンターテイメント、ラグジュアリーなスパ、想像を掻き立てる体験、数々のアクティビティとメダリオン・クラスの融合により、カリブ海、アラスカ、パナマ運河、メキシカンリビエラ、ヨーロッパ、南米、オーストラリア/ニュージーランド、南太平洋、ハワイ、アジア、カナダ/ニューイングランド、南極、ワールドクルーズなどの世界中の素晴らしい環境での大切な方との忘れられないひとときを創造している。米国大手のトラベル誌コンデナスト・トラベラーで「メガ客船部門第1位」に選出された、次世の客船「サン・プリンセス」は、「スフィア・クラス」の画期的なプラットフォームを導入しており、2025年秋には姉妹船の「スター・プリンセス」が就航予定。プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション& plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社。